

九州大学応用力学研究所

RIAM フォーラム 2023

応用力学研究所は、力学とその応用に関する科学的に重要性の高い先端的課題と、現在の人類社会にとっての重要課題である地球環境問題とエネルギー問題に取り組んでいます。また、共同利用・共同研究拠点としての活動を基盤に、国内外の様々な研究機関との連携を強化し、国際的な水準の研究を推進する世界的研究拠点となることを目指しています。

応用力学研究所の現体制は、学術基盤を発展させる地球環境力学、核融合力学と新エネルギー力学の3部門と、社会の要請に応える大気海洋環境研究センター、高温プラズマ理工学研究センター、初の国際研究拠点として設立された海洋プラスチック研究センター、そして自然エネルギー統合利用センターから令和5年4月に改組した、再生可能流体エネルギー研究センターの4センターとなりました。他部局との連携も強化し、令和4年4月に応用力学研究所が中心となり、工学研究院、マスフォア・インダストリ研究所、システム情報科学研究院、総合理工学研究院、グローバルイノベーションセンター等と協力し、全学組織・洋上風力研究教育センターを設立し、世界最高水準の洋上風力発電関連研究・教育拠点を目標として活動を開始しています。

平成22年度から認定され「応用力学共同利用・共同研究拠点」としての拠点活動を継続しておりましたが、現在は第4期中期目標期間の活動に入っております。共同利用研究としては国際化推進研究、特定研究、若手キャリアアップ支援研究と研究集会を実施しています。これらの共同利用研究としても分野融合研究を促進するために、分野融合枠を平成31年度から特定研究に、令和4年度からはすべてのカテゴリーに設定しております。

今回のRIAMフォーラムはハイブリッド形式での開催となります。国際共同研究の成果を始めとして最近の研究成果や今後の活動計画について、報告させていただくことといたします。共同研究者・研究者コミュニティの皆様からのご意見を多数伺いたいと考えておりますので何卒ご参加の程お願い申し上げます。

応用力学研究所長
岡本 創

記

1. 日 時 2023年6月8日(木) 10:30 ~ 17:30

2. 会 場 ①九州大学筑紫地区 総合研究棟(C-CUBE)1階 筑紫ホール
②Web会議(Zoom開催)

3. 問合せ先 九州大学応用力学研究所拠点事務室
〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地
電話 (092) 583-7702

4. 交通案内

JR	博多駅	鹿兒島本線 約14分	大野城駅	徒歩 約10分	会場
西鉄	福岡(天神)駅	西鉄大牟田線 約22分	白木原駅	徒歩 約15分	会場
空路	福岡空港駅	地下鉄空港線 約5分	博多駅(あとはJRと同じ)		
	福岡空港	タクシー 約30分	会場		

九州大学 応用力学研究所
RIAMフォーラム2023 プログラム

日時 2023年6月8日(木)10:30~17:30

会場 九州大学 筑紫キャンパス 総合研究棟(C-CUBE)1階 筑紫ホール / ハイブリッド方式

時間	講演者	講演タイトル	
座長:寒川 義裕			
10:30	岡本 創 (所長)	所長挨拶	
10:50	胡 長洪 (九州大学)	再生可能流体エネルギー研究センター	
11:10	宇都宮 智昭 (九州大学)	招待講演	<新エネルギー力学分野> OTEC深層水取水のための自由垂下パイプの自励振動に関する実験
11:30	朱 洪忠 (九州大学)	若手キャリアアップ支援	<新エネルギー力学分野> データ駆動型シミュレーション技術とその再生可能エネルギー開発への適用に関する研究
11:50	DING Boyin (The University of Adelaide, Australia)	国際化推進	<新エネルギー力学分野> Design, feasibility and economics of combined offshore wind and wave power generation
12:10	休憩(60min)		
13:10	黒田 真央 (大気海洋環境研究センター)	受賞記念講演	<地球環境力学分野> 我が国沖合海域における海洋プラスチックごみ調査の規準化およびデータベース整備 (令和4年度 日本水産学会水産学技術賞)
13:30	時長 宏樹 (九州大学)		<活性化進捗報告> 地球温暖化と東アジア・北太平洋域の気候変動
13:50	森 正人 (九州大学)		<地球環境力学分野> 北極圏の顕著な温暖化による遠隔気候影響
14:10	神 慶孝 (国立環境研究所)	招待講演	<地球環境力学分野> 高スペクトル分解ライダー技術を用いたエアロゾル高度分布観測システムの構築
14:30	休憩(10min)		
14:40	藤澤 彰英 (九州大学)		<IUPAP関連> IUPAPとその100周年について
15:00	小林 達哉 (核融合研究所・九州大学)	招待講演	<核融合力学分野> 乱流プラズマの輸送と構造形成に関する実験研究の進展
15:20	山崎 広太郎 (広島大学)		<核融合力学分野> トモグラフィを用いた磁化プラズマ乱流の空間構造計測
15:40	佐々木 真 (日本大学)		<核融合力学分野> 非平衡開放システムにおける時空間ダイナミクスの研究
16:00	休憩(10min)		
16:10	金子 健太郎 (立命館大学)	若手キャリアアップ支援	<新エネルギー力学分野> 高品質二酸化ゲルマニウム薄膜の合成と物性開拓
16:30	BALDINI Luca (Institute of Atmospheric Sciences and Climate, National Research Council of Italy)	国際化推進	<地球環境力学分野> 50 years of weather radar research at CNR-ISAC, Rome, Italy
16:50	TAKASE Yuichi (Tokamak Energy Ltd., UK)		<核融合力学分野> Plasma start-up and sustainment in spherical tokamak configuration by RF
17:10	総合討論(20min)		
17:30			

CHIKUSHI CAMPUS MAP

筑紫キャンパス 〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1

